

教科に関する調査 問題ごとの正答率等一覧表 [英語]
三郷市教育委員会

・レベルはそのレベルを、上からABC順に三分割しています。
・学力の伸びは、レベルを数値に変えたうえで昨年度との差を計算しています。
(例) R5レベル11-A(33) - R4レベル9-B(26) = 伸び(7)

集計結果

	学校数	児童生徒数	平均正答率	R4中2レベル(平均)	R5中3レベル(平均)	令和4年度からの同集団における学力の伸び(平均)
埼玉県	356	43,322	50.4	9-B	10-C	2
貴教育委員会	8	1,020	48.8	9-B	9-A	1

分類・区別集計結果

分類	区分	対象問題数(問)	平均正答率	
			埼玉県	貴教育委員会
教科の領域等	聞くこと	10	56.7	55.3
	読むこと	18	50.4	49.0
	話すこと[発表、やり取り]	2	26.5	24.8
	書くこと	6	48.2	45.3
評価の観点	知識・技能	29	54.5	52.6
	思考・判断・表現	9	32.1	31.0
	主体的に学習に取り組む態度	-	-	-
問題形式	選択式	34	52.1	50.4
	短答式	2	21.5	20.6
	記述式	-	-	-

評価の観点について
大問13と14の「評価の観点」が「知識・技能」「思考・判断・表現」の2領域に該当します。
これらの問題に関しては、「知識・技能」「思考・判断・表現」の両領域において重複して集計しています。

困難度レベルは、およそ70%の確率で正答する学力レベル(三分割)に対応しています。

問題別集計結果

問題番号	問題の概要	出題の趣旨	教科の領域等				評価の観点			問題形式			埼玉県		貴教育委員会		困難度レベル
			聞くこと	読むこと	話すこと「発表、やり取り」	書くこと	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	選択式	短答式	記述式	正答率(%)	無解答率(%)	正答率(%)	無解答率(%)	
1(1)	人物と位置の情報を聞き、正しい絵を選ぶ	短い会話文の内容が理解できる	○				○						82.6	0.1	77.5	0.2	8-C
1(2)	会話が行われている場所を表す正しい絵を選ぶ	短い会話文の内容が理解できる	○				○						73.9	0.2	72.0	0.2	9-C
1(3)	人物の行動についての情報を聞き、正しい絵を選ぶ	短い会話文の内容が理解できる	○				○						84.8	0.1	83.1	0.3	7-A
1(4)	物を比較する英語を聞き、正しい絵を選ぶ	短い会話文の内容が理解できる	○				○						25.9	0.2	21.8	0.3	12-A
2(1)	時期をたずねる質問に対する答えを選ぶ	会話文の応答として適切なものを選択することができる	○				○						64.2	0.3	59.4	0.7	9-A
2(2)	過去の行動をたずねる質問に対する答えを選ぶ	会話文の応答として適切なものを選択することができる	○				○						47.0	0.4	47.2	0.5	11-B
2(3)	場所をたずねる質問に対する答えを選ぶ	会話文の応答として適切なものを選択することができる	○				○						42.3	0.5	38.3	0.9	11-A
3(1)	スピーチを聞き取り、内容を表す正しい日本語を選ぶ	まとまった英文の内容が理解できる	○				○						59.1	0.3	57.4	0.5	10-B
3(2)	スピーチを聞き取り、内容を表す正しい日本語を選ぶ	まとまった英文の内容が理解できる	○				○						62.1	0.6	64.4	0.9	10-C

教科に関する調査 問題ごとの正答率等一覧表 [英語]
三郷市教育委員会

・レベルはそのレベルを、上からABC順に三分割しています。
・学力の伸びは、レベルを数値に変えたうえで昨年度との差を計算しています。
(例) R5レベル11-A(33) - R4レベル9-B(26) = 伸び(7)

集計結果

	学校数	児童生徒数	平均正答率	R4中2レベル(平均)	R5中3レベル(平均)	令和4年度からの同集団における学力の伸び(平均)
埼玉県	356	43,322	50.4	9-B	10-C	2
貴教育委員会	8	1,020	48.8	9-B	9-A	1

分類・区別集計結果

分類	区分	対象問題数(問)	平均正答率	
			埼玉県	貴教育委員会
教科の領域等	聞くこと	10	56.7	55.3
	読むこと	18	50.4	49.0
	話すこと[発表、やり取り]	2	26.5	24.8
	書くこと	6	48.2	45.3
評価の観点	知識・技能	29	54.5	52.6
	思考・判断・表現	9	32.1	31.0
	主体的に学習に取り組む態度	-	-	-
問題形式	選択式	34	52.1	50.4
	短答式	2	21.5	20.6
	記述式	-	-	-

評価の観点について
大問13と14の「評価の観点」が「知識・技能」「思考・判断・表現」の2領域に該当します。
これらの問題に関しては、「知識・技能」「思考・判断・表現」の高領域において重複して集計しています。

困難度レベルは、およそ70%の確率で正答する学力レベル(三分割)に対応しています。

問題別集計結果

問題番号	問題の概要	出題の趣旨	教科の領域等				評価の観点			問題形式			埼玉県		貴教育委員会		困難度レベル
			聞くこと	読むこと	話すこと「発表、やり取り」	書くこと	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	選択式	短答式	記述式	正答率(%)	無解答率(%)	正答率(%)	無解答率(%)	
4	スピーチを聞き取り、情報を整理する	まとまった英文の要点を理解し、整理できる	○				○		○			24.9	0.2	31.6	0.5	12-A	
5(1)	英文が完成するように、()に当てはまる正しい英語(助動詞)を選ぶ	基本的な語彙や文法・語法についての知識を身に付けている	○				○		○			67.1	0.2	67.2	0.2	9-A	
5(2)	英文が完成するように、()に当てはまる正しい英語(前置詞)を選ぶ	基本的な語彙や文法・語法についての知識を身に付けている	○				○		○			61.0	0.4	53.3	0.3	10-C	
5(3)	英文が完成するように、()に当てはまる正しい英語(形容詞)を選ぶ	基本的な語彙や文法・語法についての知識を身に付けている	○				○		○			73.0	0.4	74.3	0.5	9-C	
5(4)	英文が完成するように、()に当てはまる正しい英語(疑問詞)を選ぶ	基本的な語彙や文法・語法についての知識を身に付けている	○				○		○			49.2	0.4	45.4	0.8	11-C	
5(5)	英文が完成するように、()に当てはまる正しい英語(be動詞)を選ぶ	基本的な語彙や文法・語法についての知識を身に付けている	○				○		○			32.0	0.3	27.5	0.6	12-A	
6(1)	答えに情報を加える表現を選ぶ	会話文の内容に合う表現を選択することができる	○				○		○			67.6	0.5	70.0	0.2	9-B	
6(2)	人物の状況を示す表現を選ぶ	会話文の内容に合う表現を選択することができる	○				○		○			59.8	0.5	58.1	0.2	10-C	
6(3)	場所についてたずねる質問を選ぶ	会話文の内容に合う表現を選択することができる	○				○		○			56.5	0.6	55.4	0.4	10-B	
6(4)	人物の状況を示す表現を選ぶ	会話文の内容に合う表現を選択することができる	○				○		○			49.9	0.8	50.3	0.8	11-C	

教科に関する調査 問題ごとの正答率等一覧表 [英語]
三郷市教育委員会

・レベルはそのレベルを、上からABC順に三分割しています。
・学力の伸びは、レベルを数値に変えたうえで昨年度との差を計算しています。
(例) R5レベル11-A(33) - R4レベル9-B(26) = 伸び(7)

集計結果

	学校数	児童生徒数	平均正答率	R4中2レベル(平均)	R5中3レベル(平均)	令和4年度からの同集団における学力の伸び(平均)
埼玉県	356	43,322	50.4	9-B	10-C	2
貴教育委員会	8	1,020	48.8	9-B	9-A	1

分類・区別集計結果

分類	区分	対象問題数(問)	平均正答率	
			埼玉県	貴教育委員会
教科の領域等	聞くこと	10	56.7	55.3
	読むこと	18	50.4	49.0
	話すこと[発表、やり取り]	2	26.5	24.8
	書くこと	6	48.2	45.3
評価の観点	知識・技能	29	54.5	52.6
	思考・判断・表現	9	32.1	31.0
	主体的に学習に取り組む態度	-	-	-
問題形式	選択式	34	52.1	50.4
	短答式	2	21.5	20.6
	記述式	-	-	-

評価の観点について
大問13と14の「評価の観点」が「知識・技能」「思考・判断・表現」の2領域に該当します。
これらの問題に関しては、「知識・技能」「思考・判断・表現」の高領域において重複して集計しています。

困難度レベルは、およそ70%の確率で正答する学力レベル(三分割)に対応しています。

問題別集計結果

問題番号	問題の概要	出題の趣旨	教科の領域等				評価の観点			問題形式			埼玉県		貴教育委員会		困難度レベル
			聞くこと	読むこと	話すこと「発表、やり取り」	書くこと	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	選択式	短答式	記述式	正答率(%)	無解答率(%)	正答率(%)	無解答率(%)	
6(5)	理由を表す表現を選ぶ	会話文の内容に合う表現を選択することができる	○			○			○			50.1	0.9	49.4	0.9	11-C	
7(1)	進行形の否定文の正しい語順を選ぶ	正しく文を組み立てることができる				○	○		○			83.5	0.6	79.8	0.3	7-A	
7(2)	助動詞を用いた英文の正しい語順を選ぶ	正しく文を組み立てることができる				○	○		○			73.9	0.7	68.8	0.7	9-C	
7(3)	形容詞の最上級を用いた英文の正しい語順を選ぶ	正しく文を組み立てることができる				○	○		○			54.8	1.0	50.2	0.9	10-A	
7(4)	不定詞を用いた英文の正しい語順を選ぶ	正しく文を組み立てることができる				○	○		○			33.9	1.0	31.7	1.1	12-B	
8(1)	英語の文章を読んで、内容と合う日本語を選ぶ	案内文を読んで、重要な内容やことがらを理解できる	○					○	○			78.4	0.6	76.5	0.8	8-B	
8(2)	英語の文章を読んで、情報を入手するための手段を選ぶ	案内文を読んで、重要な内容やことがらを理解できる	○					○	○			84.3	0.6	86.2	0.5	7-A	
9(1)	英語の文章を読んで、登場人物の予定についてたずねる英語の質問に対する答えを選ぶ	電子メールを読んで、重要な内容やことがらを理解できる	○					○	○			45.5	1.0	46.2	1.1	11-B	
9(2)	英語の文章を読んで、登場人物の予定についてたずねる英語の質問に対する答えを選ぶ	電子メールを読んで、重要な内容やことがらを理解できる	○					○	○			25.8	0.9	29.6	1.0	12-A	
10(1)	英語の文章と図表を照らし合わせて、内容と合う表現を選ぶ	図表を含む記事を読んで、重要な内容やことがらを理解できる	○					○	○			36.6	1.5	34.5	1.6	12-C	

教科に関する調査 問題ごとの正答率等一覧表 [英語]
三郷市教育委員会

・レベルはそのレベルを、上からABC順に三分割しています。
・学力の伸びは、レベルを数値に変えたうえで昨年度との差を計算しています。
(例) R5レベル11-A(33) - R4レベル9-B(26)=伸び(7)

集計結果

	学校数	児童生徒数	平均正答率	R4中2レベル(平均)	R5中3レベル(平均)	令和4年度からの同集団における学力の伸び(平均)
埼玉県	356	43,322	50.4	9-B	10-C	2
貴教育委員会	8	1,020	48.8	9-B	9-A	1

分類・区別集計結果

分類	区分	対象問題数(問)	平均正答率	
			埼玉県	貴教育委員会
教科の領域等	聞くこと	10	56.7	55.3
	読むこと	18	50.4	49.0
	話すこと[発表、やり取り]	2	26.5	24.8
	書くこと	6	48.2	45.3
評価の観点	知識・技能	29	54.5	52.6
	思考・判断・表現	9	32.1	31.0
	主体的に学習に取り組む態度	-	-	-
問題形式	選択式	34	52.1	50.4
	短答式	2	21.5	20.6
	記述式	-	-	-

評価の観点について
大問13と14の「評価の観点」が「知識・技能」「思考・判断・表現」の2領域に該当します。
これらの問題に関しては、「知識・技能」「思考・判断・表現」の高領域において重複して集計しています。

困難度レベルは、およそ70%の確率で正答する学力レベル(三分割)に対応しています。

問題別集計結果

問題番号	問題の概要	出題の趣旨	教科の領域等				評価の観点			問題形式			埼玉県		貴教育委員会		困難度レベル
			聞くこと	読むこと	話すこと「発表、やり取り」	書くこと	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	選択式	短答式	記述式	正答率(%)	無解答率(%)	正答率(%)	無解答率(%)	
10(2)	英語の文章を読んで、内容と合う英語を選ぶ	図表を含む記事を読んで、重要な内容やことがらを理解できる	○				○		○			30.7	2.0	27.7	2.7	12-A	
11(1)	英語の文章を読んで、人物の心情の変化を整理する	体験記を読んで、重要な内容やことがらを理解できる	○				○		○			16.7	3.0	12.8	3.3	12-A	
11(2)	英語の文章を読んで、人物の行動を表す選択肢を選ぶ	体験記を読んで、重要な内容やことがらを理解できる	○				○		○			22.7	4.2	17.1	5.6	12-A	
12(1)	与えられた情報に基づいて、人物を説明する英語を書く	与えられた情報に基づいて、人物の情報を正確に書くことができる				○	○			○		21.1	21.2	19.5	26.4	12-A	
12(2)	与えられた情報に基づいて、人物を説明する英語を書く	与えられた情報に基づいて、人物の情報を正確に書くことができる				○	○			○		21.9	18.7	21.8	20.6	12-A	
13	夏休みと冬休みを比較し、自分の意見を述べる発表原稿を作る	社会的な話題に関して聞いたり読んだりしたことについて、考えたことや感じたこと、その理由などを、簡単な語句や文も用いて話すことができる			○		○	○		○		20.7	2.3	17.2	2.2	12-A	
14	日常的な話題について相手からの質問に答える文を作る	日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりすることができる			○		○	○		○		32.4	8.6	32.4	8.2	12-A	